

## クリスマスの起源

クリスマスが始まったとされている2～4世紀頃のヨーロッパに、太陽を信仰するミトラス教がペルシャから伝わりました。このミトラス教では「光の祭り」という信仰上の大切な行事が冬至に行われていました。この日を境に再び昼間が長くなっていく、すなわち太陽の力が強まっていくことを祝います。この冬至が12月25日にあたっていました。

一方で、ローマ帝国ももとの土着の祭りとして、農耕の儀式もまた12月25日前後に執り行われていました。

そこでローマ皇帝はキリストを「光」に例えて、光の復活はキリストの復活とし、2つの祭りを吸収する形で12月25日をキリストの降誕祭に制定しました。

## 伝統菓子

日本のようにクリスマスケーキを食べる国ばかりではなく、それぞれの国に伝統的なお菓子があります。

### イギリス:クリスマスプディング

1か月前から熟成させるお酒風味のケーキで、生地を作るときに家族1人1人が混ぜながら願い事をするのがポイントです。食べる前にはもう一度お酒を加え、フランベします。



### ドイツ:シュトローレン

ブランデーに付け込んだドライフルーツがたくさん入っているケーキで、常温で約6か月と、長い期間保存が可能です。「アドベント」と呼ばれる11月27日～12月24日の期間中に少しずつ食べます。



### アメリカ:お菓子の家

クリスマスケーキという考えはなく、生姜の入ったクッキーであるジンジャーブレッドで作ったお菓子の家を食べます。



### フランス:ブッシュドノエル

お店で買うより各家庭で手作りされることが多いです。丸太をイメージしたケーキと、メレンゲを焼いて作ったキノコなどをそえて食べます。



## インタビュー

日本と海外のクリスマスの違いについて、

1. 日本との違いは何か
2. プレゼントの渡し方
3. クリスマス定番の食べ物

の3つについて、日本に在学中のフィリピンの高校生とスイスからの留学生のレオニーにインタビューしました。

### フィリピンの高校生

1. クリスマスを祝うことが好きで、できるだけ長くお祝いします。お店では9月からクリスマスキャロルが流れ始めます。正式なクリスマスのお祝いは12月16日に始まり、たくさんの人がミサに行きます。
2. ラッピングを丁寧にして、実用的なものをプレゼントします。プレゼントは受け取った時、すぐには開けないで家に帰ってから開けます。
3. レチョンが有名です。豚を丸ごと一匹炙った伝統的な料理で、レチョンパレードというお祭りもあります。



### レオニー

1. 日本は恋人と一緒に過ごすけれど、スイスでは家族と一緒に過ごし、教会に行きます。
2. プレゼントにはゲームなどをあげ、クリスマスツリーの下にプレゼントを置いておいて、クリスマスに開けます。サンタの格好をした人がお菓子とみかんを配りに来ます。
3. フォンデュ・シノワーズ(右図)を食べます。薄切りの牛肉か豚肉を、野菜や春雨の入ったコンソメスープにくぐらせ、数種類のソースと薬味をつけて食べます。



## 編集後記

クリスマスにはすべての国がケーキやチキンを食べるのだと思っていましたが、それぞれの国によって食べるものが異なると初めて知りました。聞いたことのない食べ物やその食べ方などについても初めて知り、驚くことも多かったです。また、これから地域ごとの料理やお菓子についてまとめるのも面白いのではないかと思います。

### 参考 URL

[https://www.eflora.co.jp/f\\_xmas/colum/xmas/01/#](https://www.eflora.co.jp/f_xmas/colum/xmas/01/#)

<https://www.jalan.net/news/article/520620/>